

研究課題名:再発脳悪性リンパ腫に対するチラブルチニブ塩酸塩の有効性の研究

1. 研究の対象

2020年6月～2022年3月31日にチラブルチニブ塩酸塩の内服治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

目的:再発又は難治性の脳悪性リンパ腫に対する治療薬として2020年5月からチラブルチニブ塩酸塩が薬価基準に収載となったことで初回再発時に対する治療の選択肢が広がりました。再発時におけるチラブルチニブ塩酸塩の有効性及び有害事象について解析することを目的としております。

方法:2020年6月から2022年3月に当科で再発時にチラブルチニブ塩酸塩の内服治療をした脳悪性リンパ腫の患者さんを対象とし、治療効果、副作用等の発生状況、チラブルチニブ塩酸塩の内服治療からの再発期間、全生存期間等について解析します。

利用方法:研究のために利用する情報は個人を特定可能な形では取り扱いません。

3. 研究期間

2020年6月～2023年3月31日

4. 研究に用いる試料・情報の項目

情報:発症時年齢、年齢、病歴(手術・抗がん剤・放射線の治療歴、副作用等の発生状況等)、画像所見等

試料:血液検査、病理学的検査、遺伝子学検査等(血液、手術で摘出した組織等)

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当

〒981-1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山47の1

TEL 022-384-3151(代表)(内線974)

研究責任者:宮城県立がんセンター脳神経外科 山下洋二

研究分担者:宮城県立がんセンター脳神経外科 長南雅志